

2017年度

事業計画書
収支予算書

自 2017年10月1日

至 2018年9月30日

一般財団法人 Y S市庭コミュニティー財団

2017 年度事業計画書

(2017 年 10 月 1 日～2018 年 9 月 30 日)

2017 年度助成事業（2018 年 9 月期）は、当財団 HP [<http://ys-ichiba.org/>]並びに公益財団法人 助成財団センターの HP [<http://www.jfc.or.jp/>]に助成募集に関する掲載をし、並行して財団役員並びに事務局スタッフによる応募要綱の説明を随時、実施しました。

応募要項の主旨

当財団の助成事業は、地域に根付いたコミュニティーが活性化するように、活性化されたコミュニティーにより新たな日々の暮らしの価値観が生まれることを願って実施するものです。

私達は社会環境等に惑わされて自分を見失うことがあります。お互いの意思の疎通を円滑にすることによって相対的な意思の合意形成を心がけることを強く認識したいと考えます。人は何らかのコミュニティーに包まれていることを理解し、コミュニティーの中で自分の可能性をより高めていくことを考える必要があります。

コミュニティー活動を通じて、日々生活する人々が活気に満ち、地域の再生、暮らし、文化の発展、技術の革新等に寄与する NPO 活動等を応援したいと考えております。

- ・ 応募書類受付期間：2017 年 6 月 1 日～8 月 10 日
- ・ 選考委員会：2017 年 8 月 24 日 13 時より
於：YS ディセンダントビル 2 階 市庭スタジオ

選考結果は：2017 年 10 月 1 日までに、全ての応募者に文書で連絡いたします。

2017 年度は、この選考結果に基づき、財団の事業目的に沿って、つぎの事業を実施する計画です。

◎ 事業内容

1. 助成事業

1) コミュニティー振興及びまちづくりに関する事業

助成対象 10～15 件程度 予算額 700 万円以内

(助成対象先)

No.	団体名	事業名	助成金額
①	高野地域農村体験交流実行委員会 代表者 後藤信房	高野地域農村体験交流プロジェクト	20 万円
②	高千穂町吹奏楽連合会 代表者 田端 歩	災害被災地復興を含む異世代交流事業	70 万円
③	IMADATE ART FIELD 実行委員会 代表者 増田頼保	第 30 回記念 今立現代美術紙展 1300 展	100 万円
④	東新会 代表者 檜原節男	国登録有形文化財建物を拠点として 地域コミュニティの再生 ー甦れまちとコミュニティー	70 万円
⑤	G 音楽たい 代表者 土持真一郎	G 音楽たい第 4 回定期演奏会及び楽 器体験動機づけ活動並びに熊本地震 被災地支援活動	60 万円
⑥	認定 NPO 法人 いわて子育てネット 代表者 村井軍一	世代をつなげる子育て文化の実践事 業Ⅱ	30 万円
⑦	NPO 法人 元酒蔵の歴史的建造物群を 保存・活用する会 代表者 庄司 恵雄	元酒蔵の歴史的建造物を生かした 「集いと学びの場」プロジェクト	50 万円
⑧	東京都健康長寿医療センター 研究所 社会参加と地域保健研究チーム	高齢者の運動習慣形成に向けた ”スクワット・チャレンジ・プロジ ェクト”	30 万円
⑨	シメサイ実行委員会 代表者 菅原 太	志免祭 国際コメディシアターフェ スティバル 2018	40 万円
⑩	特定非営利活動法人 Ilove つづき 代表者 斎藤 晶子	都筑産小麦と野菜を使った製品づく りによる地域プロモーション事業	25 万円
合計 10 件			495 万円

2) 社会教育及び文化・スポーツに関する事業

助成対象 10～15 件程度 予算額 700 万円以内

(助成対象先)

No.	団体名	事業名	助成金額
1	一般社団法人 北海道フロアボール普及プロジェクト 代表者 梅田弘胤	ニュースポーツによる地域の異世代交流促進事業	25 万円
2	勿来まちづくりサポートセンター 代表者 館敬	なこそ希望プロジェクト 2017 -サロン祭り&ダンスワークショップ 発表会-	30 万円
3	特定非営利活動法人 きつおんサポートネットワーク 代表者 横井秀明	愛知きつおんフォーラム	25 万円
4	学びのクリエイターになる！ 実行委員会 代表者 近藤真司	学びで地域をゆたかにする講座 「学びのクリエイターになる！」	150 万円
5	NPO 法人 環境教育ネットワークたねのもり 代表者 山本有美	こころとからだを育てる森の コミュニティー教室	20 万円
6	特定非営利活動法人 陽向ぼっこ 代表者 儀同一義	高齢者居場所内部強化費及び備品購入 事業	20 万円
7	特定非営利活動法人 サイレント JAPAN 代表者 横幕幸子	ろう小中学生のための「国際手話」講 座	50 万円
8	NPO 法人 ゆめ希望 代表者 加藤完二	豪雪地域におけるネガティブイメージ 払拭事業「ジャンゴよこて雪物語」レ ンタルスキー編	30 万円
9	特定非営利活動法人 ゆどうふ 代表者 辻岡秀夫	子ども・若者支援団体対象の音楽イベ ント実施事業	20 万円
10	NPO 法人 山の遊び舎はらぺこ 代表者 阿部大輔	子育てを考える集い	30 万円
11	特定非営利活動法人 Sports Assistants 代表者 吉田政樹	運動を通じた子育て交流活性化活動～ 子連れでも気にせず運動できる場を～	40 万円
12	カフェゼミ@和光 代表者 川上和宏	カフェ哲（カフェでつくる大人のため の哲学ゼミ）	25 万円

13	理科教育研究フォーラム 「夢・サイエンス」 代表者 松延 康	今さら聞きたい！大人の夢 JUKU 講座	20 万円
14	特定非営利活動法人 ビーのびーの 代表者 奥山 千鶴子	横浜市港北区とその近隣区における放課後等デイサービスに関する紹介冊子 「放デイってなあに？」作成とそれに関わる啓発事業	65 万円
15	学生団体 IKEBUKURO TABLE 代表者 國井 紀彰	学べる食堂	12 万円
16	特定非営利活動法人 コミュニティ・コーディネーターズ・タンク CoCoT 代表者 小山 淳子	高齢社会を生きるコミュニティ形成のための情報発信と対話の場事業	60 万円
17	みんなが龍馬塾 代表者 井上 洋子	「安心して死ねるまちづくり」へのファーストステップ事業	60 万円
18	NPO 法人 武尊根 BASE 代表者 小石 俊一	地域拠点を活かした多世代交流型地域社会強化事業	50 万円
19	NPO 法人 アートフル・アクション 代表者 緒方 恵一	地域と学校の連携をコミュニケーションの底力（そこちから）と一緒に頑張って大きな船をつくろう！	30 万円
20	一般社団法人 地域ウェルネス・ネット 理事長 中村 悦子	地域食生活改善ネットワーク人材育成事業	20 万円
21	北九州をうたう会 代表者 西村 韶道	合唱組曲「北九州」誕生 40 周年記念事業	20 万円
合計	21 件		752 万円

3) 防災講座・防災シミュレーション体験講座・お料理体験講座の開催助成
 助成対象 6件程度 予算額 300万円以内

No.	団体名	事業名	助成金額
1	福島大学うつくしまふくしま未来支援センター 代表者 初澤敏生	防災リーダー育成プログラム	165万円
2	特定非営利活動法人 災害ボランティアネットワーク鈴鹿 代表者 南部美智子	福祉コミュニティ作りを支援する福祉・防災ワークショップの展開	50万円
3	特定非営利活動法人 地球対話ラボ 代表者 小川 直美	インドネシア・アチェと東北の被災地間交流・第4期 ～国際交流実践の教材化とアートによる地域活性化～	150万円
4	福島復興【FUKU-0】プロジェクト 手をつなごう岡山実行委員会 代表者 八木 慶市	学生参加による被災地復興支援と社会貢献活動の推進	72万円
5	一般社団法人日本非常食推進機構 代表者 古谷 賢治	災害備蓄啓発研修	50万円
6	むつ市生活介護サポーター連絡協議会 (略称：りんどうの会) 代表者 川畑 智子	体験型防災講座の開催により 防災力の向上を目指す	30万円
合計 (6件)			517万円

4) 体験学習（職場体験）に関する事業の助成

助成対象 3 件程度 予算額 400 万円以内

(助成対象先)

No.	団体名	件数	助成金額
①	特定非営利活動法人 スクール・アドバイス・ネットワーク 代表者 生重 幸恵	小中高校生のための「伊藤研 修センター」の特徴を生かし た体験学習推進事業	108 万円
②	NPO 法人 ALL Seed Association 代表者 千葉 千栄美	2018 ココ to ミライ -今こ こにいる子どもたちが創る未 来- 5才~中学生	100 万円
③	NPO 法人 ALL Seed Association 代表者 千葉 千栄美	ココ to ミライ：高校生~若 者バージョン	65 万円
④	NPO 法人 武尊根 BASE 代表者 小石 俊一	地域拠点を活かした多世代交 流型地域社会強化事業	50 万円
⑤	NPO 法人 えき・まちネットこまつ 代表者 理事長 江本 一男	豆育で農都交流を拡大する豆 ガールズプロジェクト	80 万円
合計 (5 件)			403 万円

(助成事業合計)

No.	助成カテゴリー	助成件数	助成金額
1)	コミュニティー振興&まちづくり	10 件	495 万円
2)	社会教育&スポーツ	26 件	752 万円
3)	防災関連&お料理体験講座	6 件	517 万円
4)	体験学習	5 件	403 万円
合計		41 件	2,167 万円

2. 自主運営事業

知の冒険事業の実施

生涯学習講座の開催並びに当財団が考えるコミュニティー事業 予算 2 件 150 万円

これは当財団の理事並びに評議員の方々の豊かな見識とご縁を基に、助成先と共に考え、様々な社会的な課題を解決試行していこうという事業です。

1) 「お持ち込み講演会」

講演主旨、内容にふさわしいベストな形でお客様に聴いて頂きたいと考えております。また、講演会講師、テーマ主旨、会場地域等は、当財団のホームページに今後掲載する予定です。

2) 当財団が考えるコミュニティー事業

助成団体が考える社会的な課題を解く為の事業を共に考え解決策を試行する取り組みを考えています。

(助成対象先)

No.	団体名	件数	助成金額
①	公益財団法人徳川ミュージアム 代表者 理事長 徳川斉正	小田原市指定文化財に対する 修復助成事業	50 万円
合計 (1 件)			50 万円

総括：本年度は全国津々浦々から応募を賜り、助成金交付応募総数が 72 件の大幅な増となりました。この粒ぞろいの各団体から助成団体を選考した結果、前年比件数ベースで 145%、金額ベースで 125%増の交付実績となる予定です。

今年の傾向としてあげられるのは、社会教育のカテゴリーからの応募が拡大傾向を押し上げたことです。具体的には身体的、心的、あるいは社会的なハンディキャッパーの方々を応援する活動、言わばマイノリティーの方々への支援において、ユニークな応募が多々見受けられました。

こうした団体へ助成金交付ができるようになったことで、当財団の助成活動としてもまた新たな裾野が開かれた感がございます。

こうした秀逸な事業団体との接触、交流を通じて、当財団も知見、視野を広めつつ、数や規模だけではない「中身」における拡大傾向を成して行くべく活動を引き続き行ってゆく所存です。

以上